

07時代の変化に的確に対応できるまちへ

施策名称		総括評価	今後の方向性
1 積極的な情報発信と対話の充実	B	<p>「市長へのたより」やタウンミーティングの実施を通して、市民との対話の充実に努めています。また、広報紙やホームページなどを活用し、積極的な情報発信に努めています。事務事業の進捗状況から、当初の目的を達成しつつあります。</p>	<p>市政に関する情報を、市民と共有する開かれたまちづくりを目指し、今後も時代の流れに即した情報発信手法を随時調査・研究し、市民の市政への関心をより高めてまいります。</p>
2 庁舎の整備・行政サービスの充実	B	<p>施設や設備・機器等の経年劣化が進行しているため、改修や修繕・更新等が必要です。現在、本庁では、防災拠点としての機能強化や、より良い市民サービスの提供及び効率的な行政運営を行うため新庁舎建設を進めています。また、行政サービスの充実に向け、マイナンバーカードで各種証明書等の発行ができるキオスク端末機を本庁に設置したことにより一定の効果は認められる。</p>	<p>庁舎の整備や、キオスク端末機による各種証明書等の発行サービスにより、より良い市民サービスの提供と効率的な行政運営を目指します。</p>
3 地域情報化の推進	B	<p>ウェブアクセシビリティ基準におけるウェブコンテンツJIS X 8341-3:2010達成等級のAA等級を達成していますが、新基準のJIS X 8341-3:2016達成レベルAAAを達成できるようホームページの見直しを行い、維持できるよう努めてまいります。また、各種システム及び機器の安定稼働を年間を通して実施することができました。</p>	<p>石岡市地域情報化計画に基づき、国・県の計画と整合性を図りながら、システムのクラウド化等、新たな技術動向や社会情勢等を調査研究し、時代に即した効率的な行政運営を図るため、業務システムの最適化を目指します。また、ウェブアクセシビリティ達成レベルAAAを達成できるよう努めます。</p>
4 広域行政の推進	B	<p>効率的で効果的な行政運営を進めるため、周辺自治体と一部事務組合を構成し、広域的な行政サービスに取り組んでいます。また、平成28年3月に行方市、小美玉市及び茨城町と締結した「公の施設の広域利用に関する協定書」に基づき、市民の利便性の向上と地域間交流を推進しています。</p>	<p>効率的で効果的な行政運営を進めるため、周辺自治体との連携を進めていきます。</p>

〇7時代の変化に的確に対応できるまちへ

施策名称		総括評価	今後の方向性
5男女共同参画の推進	B	<p>少子高齢化が進行し、生産年齢人口・年少人口の減少に伴い労働力の確保が課題となる中、男女が互いに理解し協力しあう男女共同参画の理念が重要となっています。そのような中で、市の政策決定に関わる審議会等への女性委員の積極的登用や、理念啓発のためのセミナーへの参加者の確保、さらには企業等への啓発などが課題となっています。</p>	<p>本年度から計画期間が始まる第2次石岡市男女共同参画基本計画に基づき、関係課と連携し、事業を実施します。</p>
6国際交流の推進	A	<p>市内の国際交流団体と連携し、施策を推進しています。平成28年度より実施している災害時語学ボランティア制度の充実を始め、外国人等を対象とした救命講習会を実施するなど防災対策にも取り組んでいます。</p>	<p>市内の国際交流団体と連携し、各団体の活動を支援するとともに、市民の国際交流への関心を高めていきます。また、様々な国の人々との幅広い交流や国際感覚豊かな人材の育成等が課題となっています。</p>
7人材育成の強化	A	<p>石岡市職員人材育成基本方針に基づき、毎年度、職員研修実施計画を作成し、職務遂行に必要な知識、技能等の修得を目的とした研修を実施しています。また、職員の健康管理については、健康診断後の保健指導が必要な職員へのフォローアップとともに、心理的な負担の程度を把握するための検査（ストレスチェック）を実施することなどのメンタルヘルス対策を行っています。</p>	<p>今後とも基本的な研修だけでなく、専門的及び実践的な研修に力を入れ、職員に必要な能力を育成するため様々な研修を実施するとともに、研修のための職員派遣を積極的に行います。職員の健康管理については、引続き健康診断後の職員へのフォローアップやメンタルヘルス対策に取り組みます。</p>
8行財政改革の推進	B	<p>石岡市行財政改革大綱のテーマである「行政資産の強化と公共サービスの最適化」を目指し、①財政運営の充実、②人財の強化、③協働によるまちづくりの推進、④行政サービスの最適化、4つの取組方針、46の実施項目を掲げ、庁内各部署の取り組み状況等を毎年進行管理しています。 平成29年度は46実施項目のうち、36項目実施中となりました。残りの10項目についても、スケジュールに沿って進められています。</p>	<p>行財政改革大綱に基づき策定している実施計画の有効性を維持するため、個々の実施項目について毎年度ローリング方式による見直しを行い、各実施項目の進捗状況に応じて内容の修正及び追加を行っています。</p>

平成30年度石岡ふるさと再生プラン施策評価シート

政策目標	07時代の変化に的確に対応できるまちへ
基本施策	01 積極的な情報発信と対話の充実
具体的取り組み例	タウンミーティング等の対話の実施，戦略的・効果的な情報発信

1 総括評価

B	総括評価
	「市長へのたより」やタウンミーティングの実施を通して，市民との対話の充実に努めています。また，広報紙やホームページなどを活用し，積極的な情報発信に努めています。事務事業の進捗状況から，当初の目的を達成しつつあります。
A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
	市政に関する情報を，市民と共有する開かれたまちづくりを目指し，今後も時代の流れに即した情報発信手法を随時調査・研究し，市民の市政への関心をより高めてまいります。

2 主要事業の概要

事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
議員活動運営経費【庶務議事課】	議会ホームページの運用や議会広報紙の発行，議会報告会の開催など，積極的な情報発信に努めてきました。新庁舎供用開始後，議会は現在の八郷総合支所から本庁舎へ移転し，同時にインターネット中継を導入する予定です。より効果的な情報発信に向けて環境整備を進めていきます。
広報活動経費【秘書広聴課】	広報紙については，29年度県広報コンクールにおいて特集記事が入選となるなど，一定の評価を得ることができました。今後も，市民の活動のきっかけとなるような広報紙面づくりを進めていきます。併せて，広報紙では賅いきれない部分について，ホームページの充実や他の発信ツール等を活用するなどして，市民全体に情報を広く発信していきます。

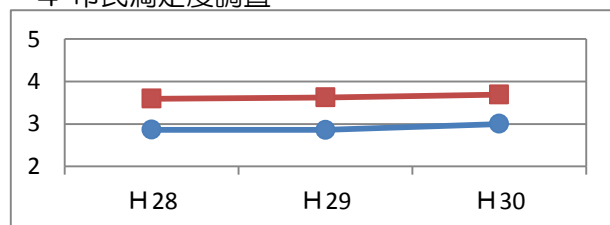
※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	H29 (実績値)
ホームページアクセス件数	市ホームページへのアクセス件数	件	304,323 (H22)	450,000	177,194※
ホームページアクセス件数	議会ホームページへのアクセス件数	件	20,506 (H22)	24,000	21,525
市民からの市政への提案数	「市長へのたより」における提案型の内容の割合	%	15 (H24)	30	20

※一定時間内の同一パソコンからのアクセスは何度アクセスしても1件とする計測方法により算出しています。

4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成28年度調査	2.86	3.59
平成29年度調査	2.86	3.62
平成30年度調査	3.00	3.69

平成30年度石岡ふるさと再生プラン施策評価シート

政策目標	07時代の変化に的確に対応できるまちへ
基本施策	02庁舎の整備・行政サービスの充実
具体的取り組み例	住民票等自動交付機の運用や窓口延長サービス、防災機能を備えた使いやすい新庁舎整備

1 総括評価

<h1>B</h1>	総括評価
	施設や設備・機器等の経年劣化が進行しているため、改修や修繕・更新等が必要です。現在、本庁では、防災拠点としての機能強化や、より良い市民サービスの提供及び効率的な行政運営を行うため新庁舎建設を進めています。また、行政サービスの充実に向け、マイナンバーカードで各種証明書等の発行ができるキオスク端末機を本庁に設置したことにより一定の効果は認められる。
A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
	庁舎の整備や、キオスク端末機による各種証明書等の発行サービスにより、より良い市民サービスの提供と効率的な行政運営を目指します。

2 主要事業の概要

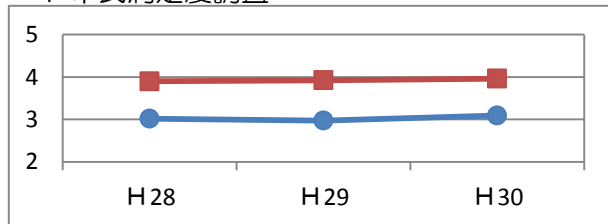
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
新庁舎建設事業【管財課】	新庁舎建設工事の進捗状況など、適切な時期に広報等を行い、市民の理解を得ながら早期の完成を目指します。
総合支所維持管理経費【支所総務課】	施設および設備を計画的に修繕・改修していきます。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	H29 (実績値)
自動交付機の利用率の向上	いしおか市民カード、住民基本台帳カードの保有率	%	48.0 (H23)	60	-

4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成28年度調査	3.02	3.90
平成29年度調査	2.97	3.92
平成30年度調査	3.09	3.96

平成30年度石岡ふるさと再生プラン施策評価シート

政策目標	07時代の変化に的確に対応できるまちへ
基本施策	03地域情報化の推進
具体的取り組み例	情報システム基盤の最適化やセキュリティ強化、公共施設予約システムの構築

1 総括評価

<h1>B</h1>	総括評価
	ウェブアクセシビリティ基準におけるウェブコンテンツJIS X 8341-3:2010達成等級のAA等級を達成していますが、新基準のJIS X 8341-3:2016達成レベルAAAを達成できるようホームページの見直しを行い、維持できるよう努めてまいります。また、各種システム及び機器の安定稼働を年間を通して実施することができました。
A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
	石岡市地域情報化計画に基づき、国・県の計画と整合性を図りながら、システムのクラウド化等、新たな技術動向や社会情勢等を調査研究し、時代に即した効率的な行政運営を図るため、業務システムの最適化を目指します。また、ウェブアクセシビリティ達成レベルAAAを達成できるよう努めます。

2 主要事業の概要

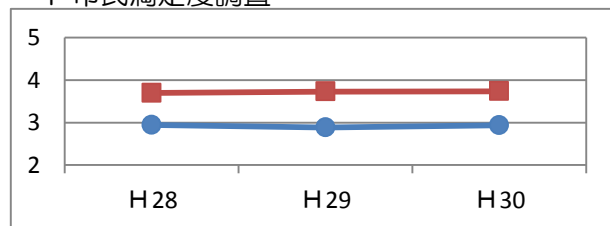
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
電算業務経費【情報政策課】	基幹系システムの安定運用を行うことにより、継続した住民サービスを可能とすると共に、クラウドコンピューティング等新たな技術動向を踏まえながら、より信頼性のある安全で効率的なシステム構築を行なっていきます。
システム導入・推進経費【情報政策課】	情報資産等を保護し、信頼性のある安全な業務環境を構築し、継続して質の高い住民サービスを提供して行くため、継続してセキュリティ対策を実施していきます。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	H29 (実績値)
ウェブアクセシビリティ達成基準	ウェブコンテンツ「JIS X 8341-3:2010に準拠」の達成等級	等級	A (H24)	AA	AA
各種システム・機器の安定稼働	各種システム及び機器の安定稼働を継続します。	日	365 (H22)	365	357

4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成28年度調査	2.94	3.70
平成29年度調査	2.88	3.73
平成30年度調査	2.94	3.74

平成30年度石岡ふるさと再生プラン施策評価シート

政策目標	07時代の変化に的確に対応できるまちへ
基本施策	04広域行政の推進
具体的取り組み例	周辺自治体との連携強化，広域事務処理の見直し

1 総括評価

B	総括評価
	効率的で効果的な行政運営を進めるため，周辺自治体と一部事務組合を構成し，広域的な行政サービスに取り組んでいます。また，平成28年3月に行方市，小美玉市及び茨城町と締結した「公の施設の広域利用に関する協定書」に基づき，市民の利便性の向上と地域間交流を推進しています。
A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
	効率的で効果的な行政運営を進めるため，周辺自治体との連携を進めていきます。

2 主要事業の概要

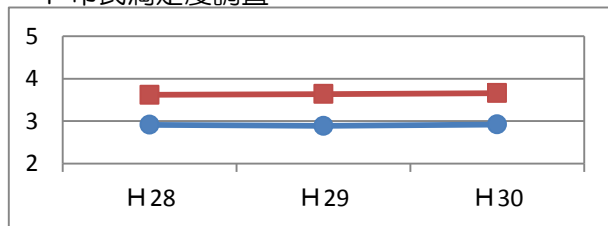
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
諸協会等関係経費【秘書広聴課】	広域的な地域振興のため，構成市と連携し情報収集を行います。各団体の事業を通じて国・県へ要望活動を行い，市民の福祉向上を図ります。
石岡地方斎場組合負担金【生活環境課】	一部事務組合を組織し，構成市の協力のもと事業を展開していきます。
広域行政の推進【政策企画課】	地域の魅力向上のため，図柄入り土浦ナンバーの導入を推進しています。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	H29 (実績値)
定住自立圏構想勉強会等の開催	定住自立圏構想勉強会等の開催回数	回	1 (H22)	1	0
市民一人当たりのサービス負担額	一部事務組合（ごみ，し尿，斎場）等の負担金÷人口	円／年	12,014 (H22)	10,800	11,999

4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成28年度調査	2.91	3.62
平成29年度調査	2.89	3.64
平成30年度調査	2.92	3.66

平成30年度石岡ふるさと再生プラン施策評価シート

政策目標	07時代の変化に的確に対応できるまちへ
基本施策	05男女共同参画の推進
具体的取り組み例	女性のための困りごと相談の実施，男女共同参画セミナーの開催

1 総括評価

<h1>B</h1>	総括評価
	<p>少子高齢化が進行し，生産年齢人口・年少人口の減少に伴い労働力の確保が課題となる中，男女が互いに理解し協力しあう男女共同参画の理念が重要となっています。そのような中で，市の政策決定に関わる審議会等への女性委員の積極的登用や，理念啓発のためのセミナーへの参加者の確保，さらには企業等への啓発などが課題となっています。</p>
A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
	<p>本年度から計画期間が始まる第2次石岡市男女共同参画基本計画に基づき，関係課と連携し，事業を実施します。</p>

2 主要事業の概要

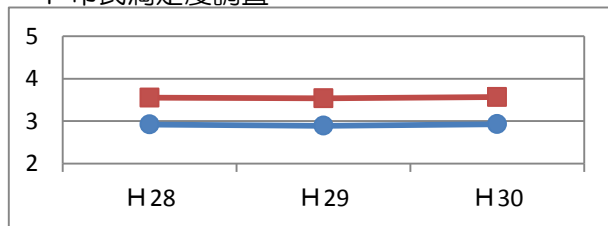
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
男女共同参画推進事業【政策企画課】	引き続き，男女共同参画への意識啓発事業を実施していきます。また，平成29年度中に策定した「第2次石岡市男女共同参画基本計画」に基づき，意識啓発に加え，男女がともに活躍できる社会環境の整備等に取り組んでいきます。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	H29 (実績値)
審議会等委員の女性の登用率	市の審議会等における女性委員の割合	%	13 (H22)	30	24

4 市民満足度調査




	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成28年度調査	2.92	3.55
平成29年度調査	2.89	3.54
平成30年度調査	2.93	3.57

平成30年度石岡ふるさと再生プラン施策評価シート

政策目標	07時代の変化に的確に対応できるまちへ
基本施策	06国際交流の推進
具体的取り組み例	国際交流活動を行う団体への事業支援，外国人のためのハンドブック作成

1 総括評価

	総括評価
	市内の国際交流団体と連携し，施策を推進しています。平成28年度より実施している災害時語学ボランティア制度の充実を始め，外国人等を対象とした救命講習会を実施するなど防災対策にも取り組んでいます。
A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
	市内の国際交流団体と連携し，各団体の活動を支援するとともに，市民の国際交流へに関心を高めていきます。また，様々な国の人々との幅広い交流や国際感覚豊かな人材の育成等が課題となっています。

2 主要事業の概要

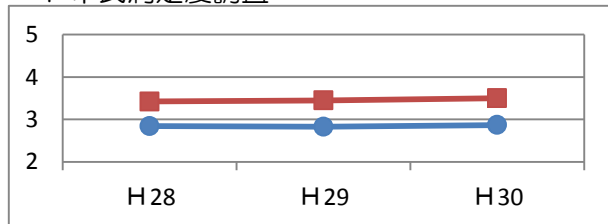
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
国際交流事業【政策企画課】	市と市内の国際交流団体が役割を分担し，より効率的な国際交流の推進を図っていく必要があります。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	H29 (実績値)
国際交流活動参加者数	「国際交流のつどい」来場者数	人	1,000 (H22)	1,000	1,200

4 市民満足度調査

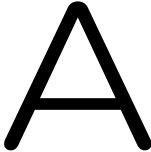


	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成28年度調査	2.84	3.42
平成29年度調査	2.83	3.45
平成30年度調査	2.87	3.50

平成30年度石岡ふるさと再生プラン施策評価シート

政策目標	07時代の変化に的確に対応できるまちへ
基本施策	07人材育成の強化
具体的取り組み例	各種研修の実施による職員の能力向上

1 総括評価

	総括評価
	石岡市職員人材育成基本方針に基づき、毎年度、職員研修実施計画を作成し、職務遂行に必要な知識、技能等の修得を目的とした研修を実施しています。また、職員の健康管理については、健康診断後の保健指導が必要な職員へのフォローアップとともに、心理的な負担の程度を把握するための検査（ストレスチェック）を実施することなどのメンタルヘルス対策を行っています。
A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
	今後とも基本的な研修だけでなく、専門的及び実践的な研修に力を入れ、職員に必要とされる能力を育成するため様々な研修を実施するとともに、研修のための職員派遣を積極的に行います。職員の健康管理については、引続き健康診断後の職員へのフォローアップやメンタルヘルス対策に取り組めます。

2 主要事業の概要

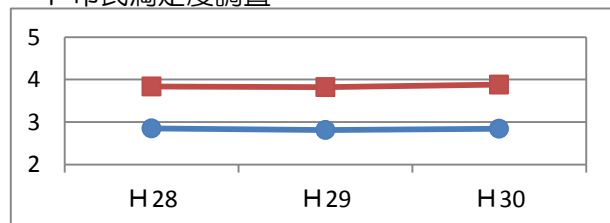
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
職員研修経費【総務課】	研修アンケート等から一定の成果が表れています。研修効果を高めるために研修復命書とあわせて、目標設定を立てることや研修後のフォローアップアンケートを行うことで、日頃の業務に活かす取り組みを行います。
職員福利厚生費【総務課】	職員の健康管理について、要精密検査の該当職員や健康指導が必要な職員へのフォロー体制の充実やストレスチェックやメンタルヘルス研修などのメンタルヘルス対策を強化していく必要があります。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	H29 (実績値)
各種研修の受講者数	真に求められている研修を開催し、学ぶ機会を拡大します。	人	1,175 (H22)	1,350	1,661

4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成28年度調査	2.85	3.84
平成29年度調査	2.81	3.82
平成30年度調査	2.84	3.88

平成30年度石岡ふるさと再生プラン施策評価シート

政策目標	07時代の変化に的確に対応できるまちへ
基本施策	08行財政改革の推進
具体的取り組み例	行財政改革大綱に基づく効率的な行政運営

1 総括評価

<h1>B</h1>	総括評価
	<p>石岡市行財政改革大綱のテーマである「行政資産の強化と公共サービスの最適化」を目指し、①財政運営の充実、②人財の強化、③協働によるまちづくりの推進、④行政サービスの最適化、4つの取組方針、46の実施項目を掲げ、庁内各部局の取り組み状況等を毎年進行管理しています。</p> <p>平成29年度は46実施項目のうち、36項目実施中となりました。残りの10項目についても、スケジュールに沿って進められています。</p>
<p>A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要</p>	今後の方向性
	<p>行財政改革大綱に基づき策定している実施計画の有効性を維持するため、個々の実施項目について毎年度ローリング方式による見直しを行い、各実施項目の進捗状況に応じて内容の修正及び追加を行っていきます。</p>

2 主要事業の概要

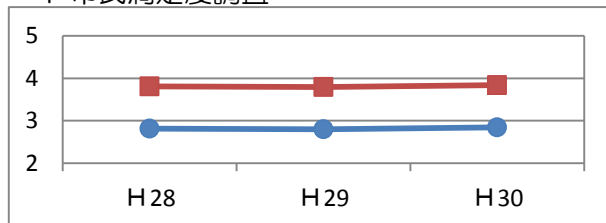
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
行財政改革推進事業【行革推進課】	第2次石岡市行財政改革大綱に基づき策定をしている石岡市行財政改革実施計画の有効性を維持するため、個々の実施項目について毎年度ローリング（見直し）を行います。
公共施設等総合管理計画推進事業【行革推進課】	石岡市公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設利用者の安全・安心の確保は無論のこと、集約・統合等による適正配置や、民間との連携等による新たな事業手法により財政負担の平準化を図ります。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	H29 (実績値)
石岡市行財政改革実施計画の実施事項	実施事項のうち取組み実施数	項目	-	46	36

4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成28年度調査	2.81	3.81
平成29年度調査	2.80	3.79
平成30年度調査	2.84	3.84